

# 環境教育 「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



2016/11/18

食育料理教室は  
 今回は、デコレーションおし  
 すまし汁、ゼリー、サラダ  
 を作りました。  
 保育園は西部保育園  
 の母長組が  
 健康、より食生活改善  
 協議会の指導により  
 人形を花型で、抜いたり  
 セロリも切ったり薄焼き

平成 28 年 11 月  
 18 日(金)  
 学校給食  
 西部保育園  
 午前 7 時 ~ 7 時



2016/11/18

卵を切ったりお手伝  
 をいたしました。  
 るどもたちは食改  
 善の言う通り「生懸介」張

米外食「健康」  
 シフト  
 米国の小麦の大手  
 や外食チェーンが  
 相次いで「健康に  
 配慮した食品の  
 販売強化を打ち出  
 している。「肥満大国」  
 とされる米国では、  
 生活習慣病に伴  
 う医療費の負担  
 が家計や財政圧  
 迫の一因に与えている  
 から、米政府も

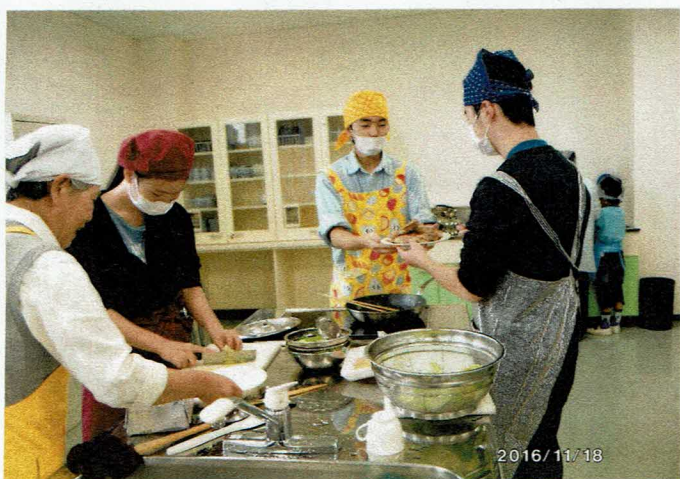


2016/11/18

生活習慣病の予防  
 に向けた食生活の  
 改善に力を注いで

「食」テーマ某新聞より豊川小(学生)  
 わたしは「毎日三回  
 ごはんを食べます。  
 東日本の大じんぎい  
 では家もほかから  
 てたいへんです。  
 わたしは毎日  
 毎月かきあわせて  
 東日本では「ごはん  
 あまり食べられな  
 し、お水もほうじ  
 うがついて、から  
 のめい、かその  
 んでいるそうです。  
 わたしたちのこ  
 ろはあまり、しん  
 が来ているので  
 食べ物や水をい

はい、食べたりの  
 のめい、かその  
 わたしは、かそ  
 くとしあわせな  
 ごはんがたべ  
 られます。  
 だから、ごはんは  
 のこさないよう  
 にしています。



2016/11/18

このように風景を眺めると、暑さを感じます。  
 参加しています。  
 子ども達と一緒に料理教室に  
 高校生も補助として



2016/11/18